

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

基本理念

未来の安心のためにお客様へ堅実な資産形成と喜びを、株主様へ持続的な成長と喜びを、従業員へ考え働く幸福と喜びを、社会へ地元愛知への貢献と喜びを実現する。

個人金融資産
2,230兆円

② 中長期の経営戦略

1. 営業基盤の拡大

地域密着の店舗展開と対面営業で満足度向上。資産所得倍増プランに基づき、地方自治体・商工会議所と連携し金融リテラシー向上・資産形成支援セミナーを実施。

2. 推進体制の強化

モバイル端末でのマーケット・金融商品情報提供で提案力向上。WEB活用で口座開設・残高照会機能充実によりお客様利便性向上を図る。

3. 収益構造の安定

外部コンサルタント研修・カフェテリア研修・Eラーニングで社員資質向上。重複業務整理・外部委託活用で効率化し、社員当たりの生産性向上を実現。

③ 対処すべき課題

① 資産運用への取り組み

- ・新NISA普及による資産形成支援の強化
- ・資金性格を鑑みた適切な助言の継続
- ・的確な金融商品提示と投資情報提供

② 少子高齢化への対応

- ・次世代への資産移転支援の実施
- ・相続・贈与・整理課題の解決支援
- ・外部ビジネスパートナー・エキスパートとの連携強化

③ 市場環境への適応

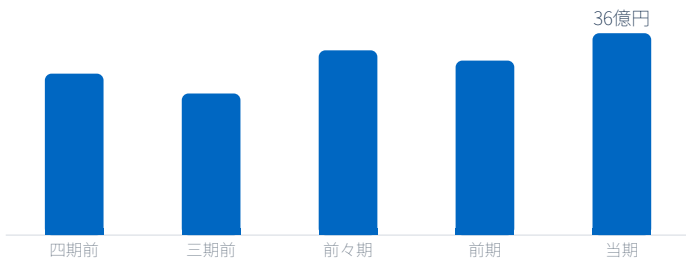
- ・為替変動リスク・地政学リスクへの対応
- ・企業ROE向上要請への貢献
- ・労働力不足への業務効率化対応

面接で使えるポイント

- ・新NISA開設口座数・残高の拡大で、資産形成支援の重要性が高まる中での営業展開に関心。
- ・地元愛知への貢献を基本理念に掲げ、地方自治体・商工会議所と連携した金融リテラシー向上セミナーを実施している点。
- ・個人金融資産2,230兆円の有効活用を促進するため、対面営業を中心とした適切な助言・情報提供で企業価値向上に貢献する方針…

証券コード 8700

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



要するに
名古屋に本社を置く金融商品取引業を中核とした証券会社

主力事業・セグメント

- 証券、商品先物取引業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- －（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

－（未開示）

営業利益率

－（未開示）

財務健康度

65点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 51.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収

749万円

平均年齢

44.0歳

平均勤続

15.0年

女性管理職

25.6%

男性育休

－（未開示）

証券、商品先物取引業内 28位/36社 証券、商品先物取引業内 16位/36社 証券、商品先物取引業内 7位/36社 証券、商品先物取引業内 2位/19社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

